



# 亀久保小だより

令和2年12月11日(金) 特別号

児童数 570名

学校教育目標 **ともにのびる子**

12月の生活目標 **手洗いうがいをしましょう**

## 埼玉県学力学習状況調査の結果について

実施日 令和2年7月7日

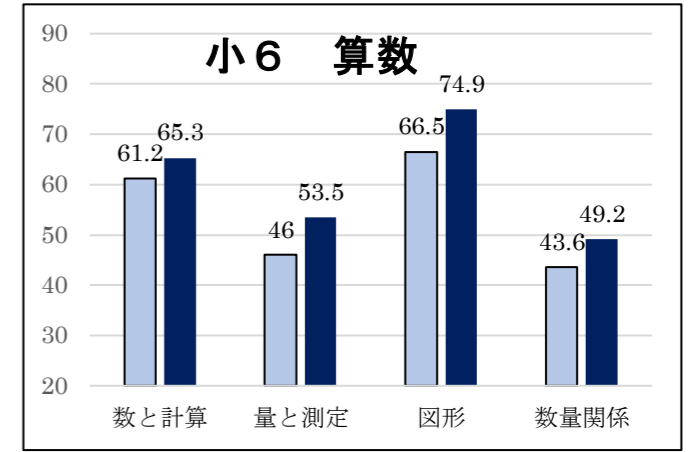
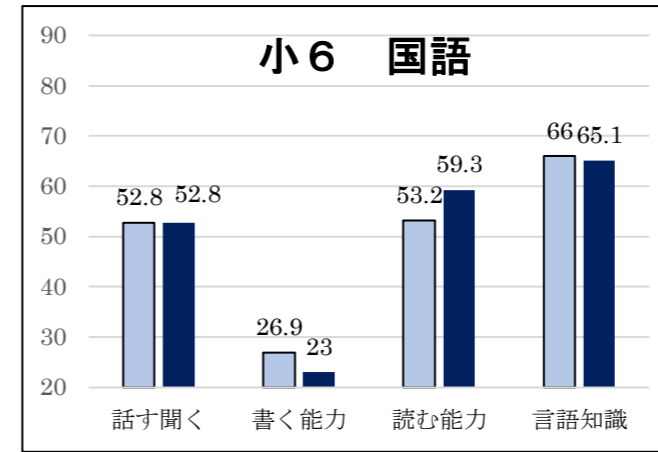
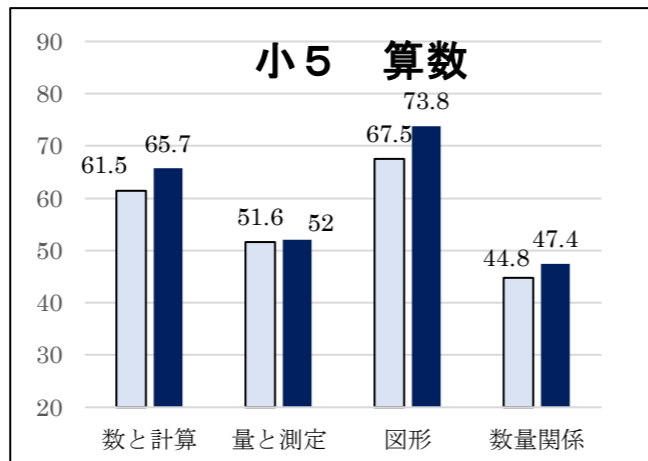
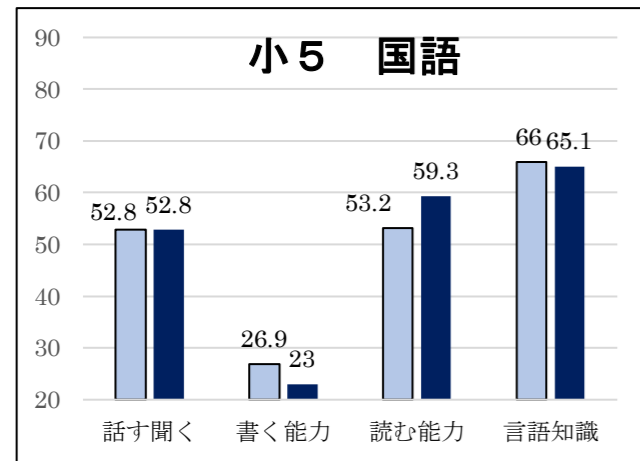
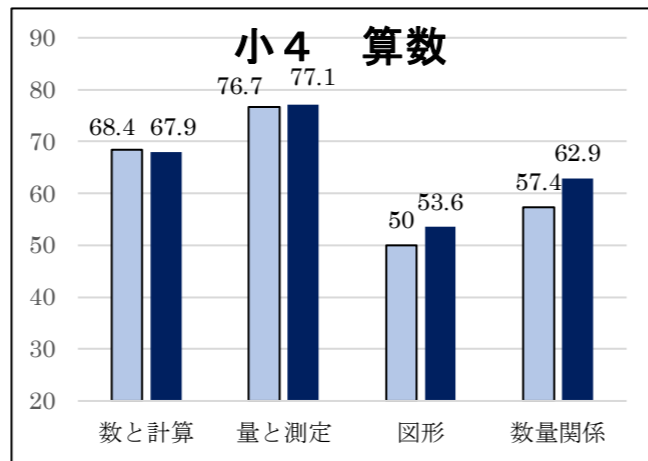
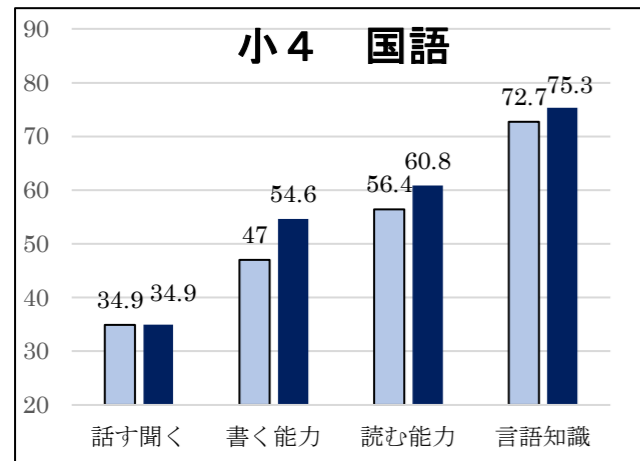
埼玉県学力学習状況調査は、小学校4年生から中学校3年生までの児童生徒を対象に実施されます。児童の学力や学習に関する事項等を把握することで、教育施策や指導の工夫改善を図り、児童一人一人の学力を確実に伸ばす教育を推進する目的で行われる埼玉県独自のものです。毎年の変遷をみることによって、児童一人一人の伸びを把握することができます。各自の個票は既に返却済みです。お子さんの伸びを見ていただくとともに、次年度へ向けて学習に向かう姿勢や生活態度についてご家庭と連携していきたいと考えています。

### 1 教科に関する調査

平均正答率： ■ 埼玉県 ■ 亀久保小

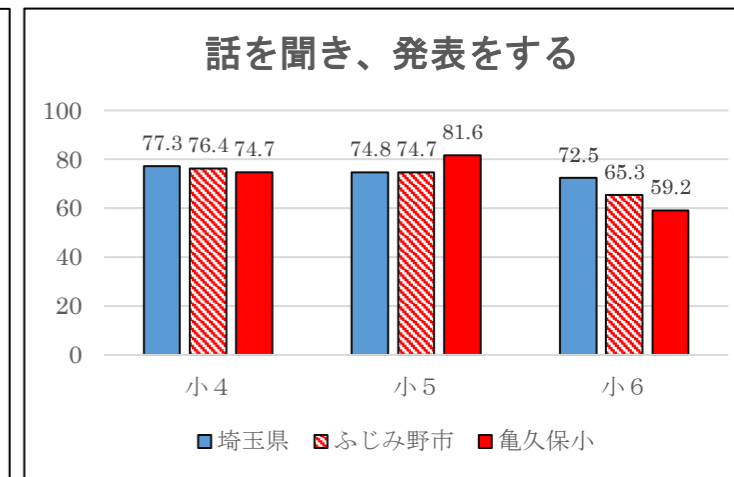
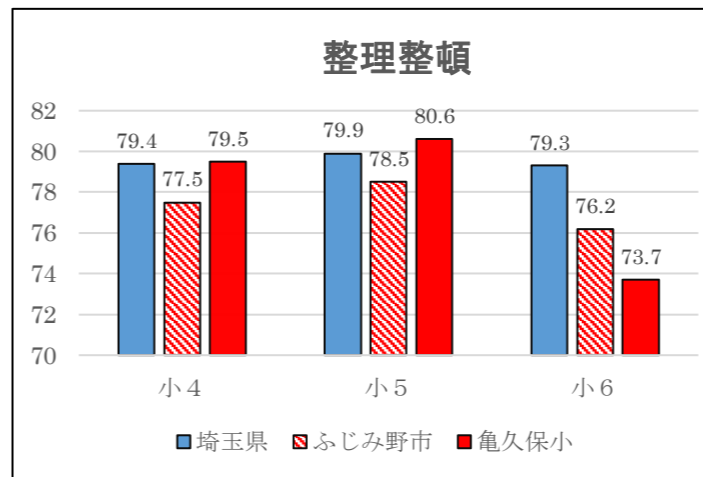
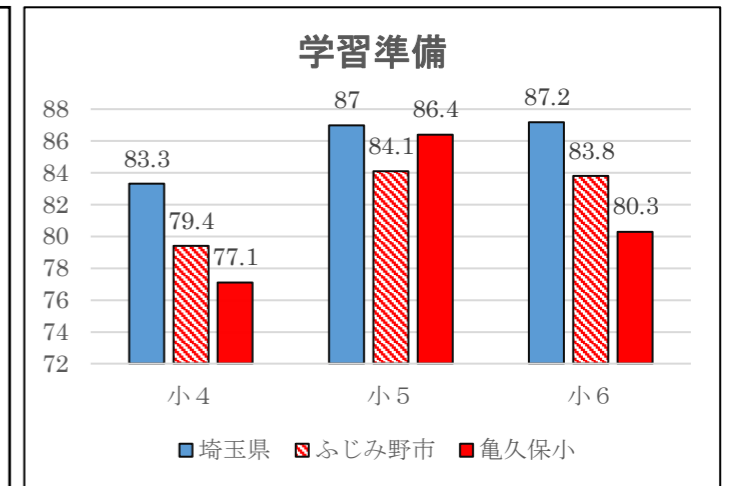
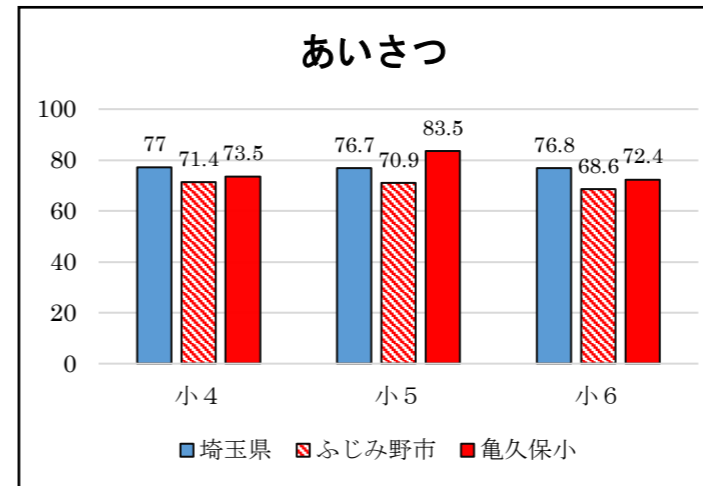
国語、算数の各領域の平均正答率を県と比較してみると、亀久保小はほとんどの項目で県の平均を上回っています。課題としては、小5、小6の国語、「書く能力」において、県の平均を大きく下回っています。

国語を中心に全ての教科について、自分の考えや学習の振り返りを書く時間を十分に確保することや日記や作文指導等で重点的に指導するなど、学習活動を工夫していく必要があります。



## 2 児童への質問紙調査結果①「規律ある態度達成目標」

児童が質問紙調査で「よくできる」「できる」と回答した割合(%)



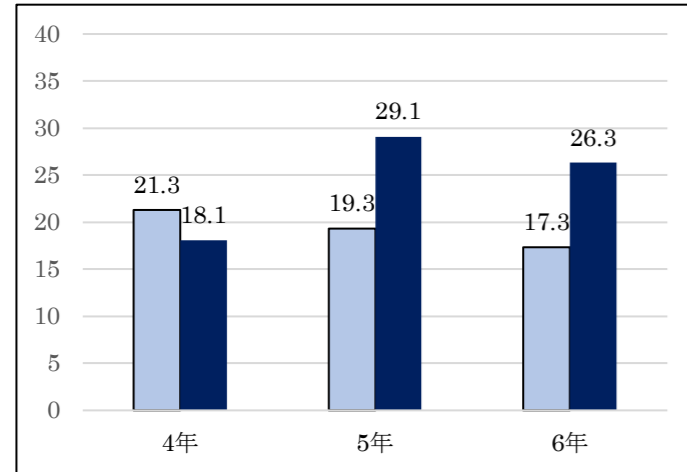
「あいさつ」は、地域の方から褒めていただくことが増えてきましたが、まだまだ伸びしろがあります。教師からも積極的にあいさつをしていきます。「学習準備」については、昨年度も課題となりました。授業開始前に、学習用具を机の上に準備し、しっかりと学習環境を整えて、学びに向かう気持ちも整えて授業に臨む指導を粘り強く行います。「整理整頓」は、6年生に課題があります。中学校に向けて見直しが必要です。

4・6年生は、「話を聞き 発表をする」指導を充実していく必要があることがわかります。高学年になると進んで挙手をして発表する児童が少なくなることもありますが、教師は発問の工夫をし、自分の考えをしっかりと持てるようにします。ペアやグループでの話し合いの機会を持ち、自分の考えを伝える活動にも取り組み、友達の影響のよさに気付いたり、自分の考えと比べながら聞いたり、学習をさらに深めていくことができるよう指導していきます。

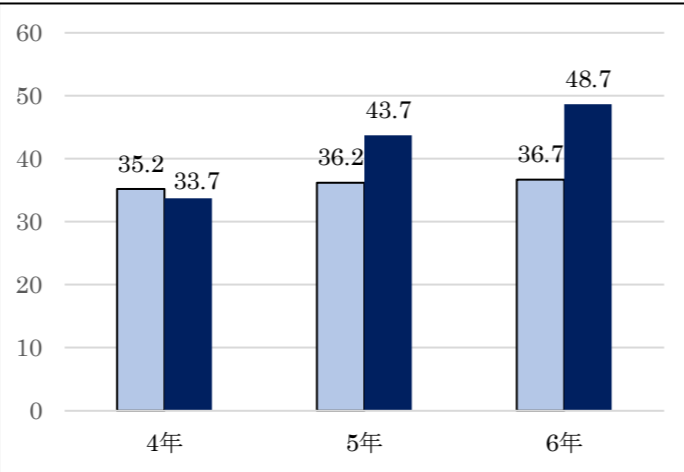
### 3 児童への質問紙調査結果② (抜粋)

該当児童の割合 (%) 埼玉県 亀久保小

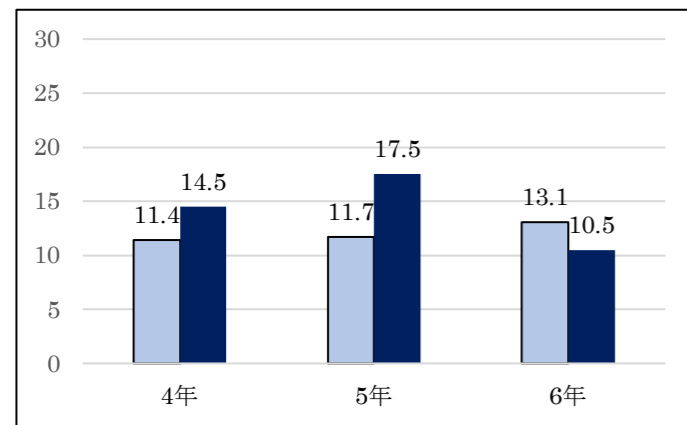
#### ○ゲームは1時間以内 (平日)



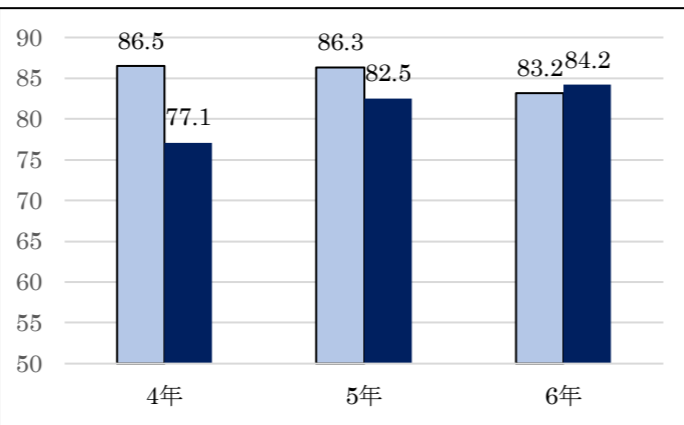
#### ○通話メール、SNSは1時間以内 (平日)



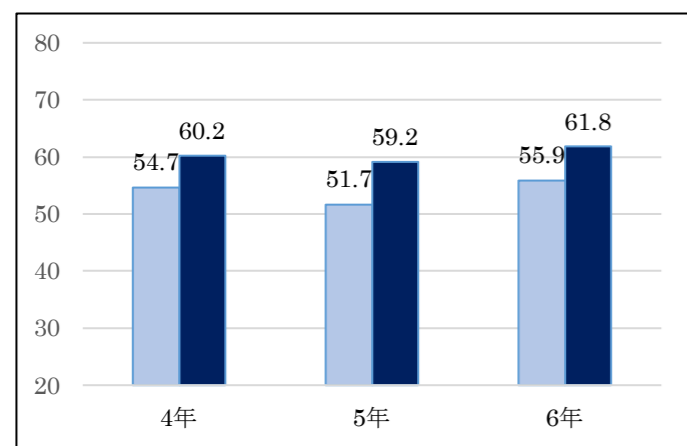
#### ○1か月に1冊も読まない



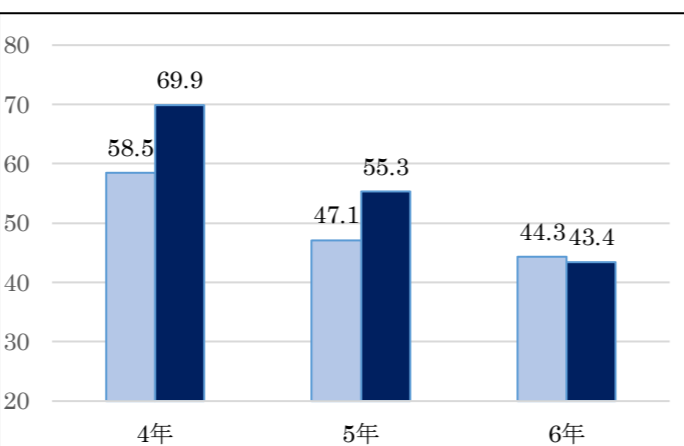
#### ○将来の夢や目標を持っている



#### ○授業の始まる時刻を守ることができる



#### ○進んで掃除し、自分の担当場所をきれいにしている



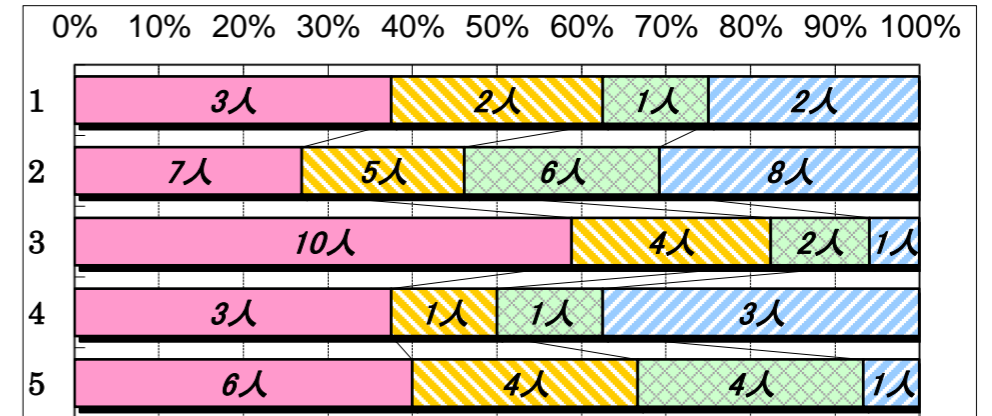
ゲームやスマートフォンの利用時間については、ご家庭でルールを決めることが大切です。「宿題や自主学習を終えてからやる。」「20時以降は使用しない。」など、お子さんと話し合っていたいただきたいと思います。読書については、4年生と5年生で「1か月に1冊も読まない」児童の割合が県平均より高くなっています。図書室の本も充実していますので、おすすめの本などの話をご家庭でもしてみてください。時刻を守る、掃除への取組については、県平均を大きく上回っています。はじめをつけて学習することにつながりますので、繰り返し指導しています。

### 4 分析プログラムによる結果 (抜粋)

6年生児童への質問紙結果(縦軸)と昨年度から1年間で国語の学力が伸びた階層(横軸)の相関関係を表したものです。横軸はすべて左から、上位25%・上位26~50%・下位26~50%・下位25%です。

質問) 1か月に、何冊くらいの本を読みますか。(教科書・参考書・漫画・雑誌を除く)

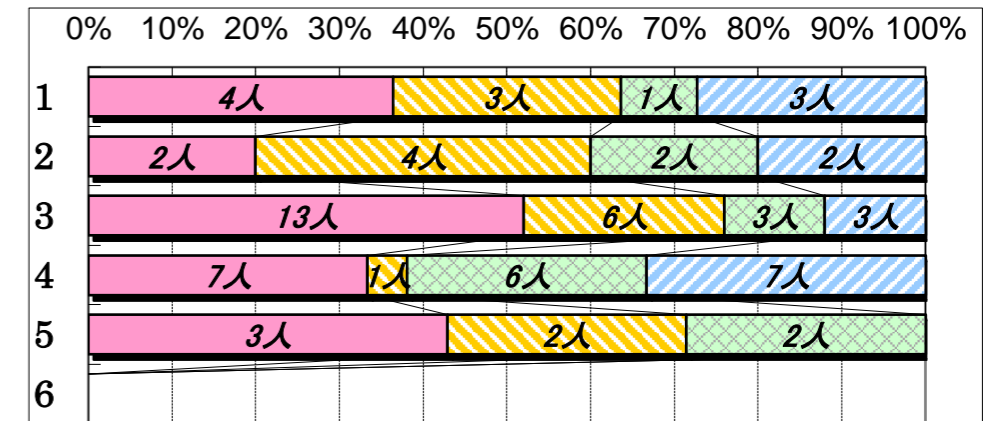
- 1 1冊も読まない
- 2 1~2冊
- 3 3~4冊
- 4 5~10冊
- 5 11冊以上



◎本を読む習慣のある児童は、学力が伸びやすい。

質問) 学校の授業時間以外にふだん(月~金曜日)1日あたりどれくらいの時間勉強しますか。(学習塾も含む)

- 1 3時間以上
- 2 2時間以上3時間未満
- 3 1時間以上2時間未満
- 4 30分以上1時間未満
- 5 30未満
- 6 全くしない



◎家庭学習の時間が学力の伸びに影響している。

### 5 まとめ

今回の調査結果を詳細に分析し、成果が見られたことについてはさらに伸ばすよう、課題については具体的な方策を立て、授業改善に向けて取り組んでいきます。

授業改善・学力向上の視点としては、

- ① やさいパワー
  - ㊦ る気を引き出す導入の工夫
  - ㊧ いこうの力を引き出す発問・教材の工夫
  - ㊨ い顔を引き出す積極的な評価と声かけ
- ② 思考力高める指導
  - ・考える時間の保証
  - ・発表の仕方の工夫
- ③ 継続した指導で基礎基本の定着を図る
- ④ ICTの活用
  - ・タブレットを活用した授業

を重点的に取り組んでいきます。

ご家庭では、お子さんの伸びについて褒めていただくとともに、学校での学習に集中して取り組めるよう生活習慣の見直しや、宿題や復習などの学習習慣の定着などへのご協力をお願いいたします。